

高等学校令和6年度（3学年用）教科 地理歴史 科目 世界史演習

教科： 地理歴史 科目： 世界史演習 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ G 組

使用教科書：（ 詳説世界史・山川出版社 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第14章 アジア諸地域の動揺 1. 西アジアの変容 ・オスマン帝国の動揺とタンジマート改革の挫折、アラブの民族運動、イラン・アフガニスタンの対応に関する基本的な知識を身につけている。 2. 南アジア・東南アジアの植民地化 ・イギリスによるインドの植民地化とインド社会の停滞から発生した大反乱、ヨーロッパ諸国の東南アジアの分割と植民地化に関する基本的な知識を身につけている。 3. 東アジアの激動 ・アヘン・アロー両戦争やロシアの進出により清帝国が動揺し、洋務運動に代表される近代化への取り組みが始まったことに関して、基本的な知識を身につけている。 ・日本と清朝の朝鮮をめぐる対立が激化し、日清戦争がおこる過程に関する基本的な知識を身につけている。	教科書・資料集・用語集を使用 スライドを利用した講義 個人課題・グループ課題 一人一台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査・課題等 【思考・判断・表現】 定期考査・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み状況・課題の内容等	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 1. 第2次産業革命と帝国主義 ・帝国主義の特質と、帝国主義時代における欧米列国の国内問題に関する基本的な知識を身につけている。 2. 列強の世界分割と列強体制の二分化 ・欧米列強のアジア、アフリカ、太平洋地域、ラテンアメリカにおける植民地獲得や勢力圏拡大の競争に関する基本的な知識を身につけている。 ・列強の二極分化の過程とバルカン半島をめぐる危機の高まりに関する基本的な知識を身につけている。 3. アジア諸国の変革と民族運動 ・中国分割の危機と辛亥革命、インド、東南アジア、西アジアにおける民族運動の形成に関する基本的な知識を身につけている。 ・日露戦争や韓国併合にみられる近代日本の台頭に関する基本的な知識を身につけている。	教科書・資料集・用語集を使用 スライドを利用した講義 個人課題・グループ課題 一人一台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査・課題等 【思考・判断・表現】 定期考査・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み状況・課題の内容等	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

2 学 期	第16章 第一次世界大戦と世界の変容 1. 第一次世界大戦とロシア革命 ・第一次世界大戦の帝国主義諸国間の覇権争いとしての性格、経過と影響に関する基本的な知識を身につけている。 ・ロシア革命の展開とソ連邦の成立過程に関する基本的な知識を身につけている。 2. ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・ヴェルサイユ・ワシントン両体制の問題点と、アメリカの繁栄、ソ連邦の社会主義建設といった欧米諸国の動向に関して、基本的な知識を身につけている。 3. アジア・アフリカ地域の民族運動 ・中国における民族運動の高揚、ガンディーを中心としたインドの民族運動、ムスタファ＝ケマルによるトルコ革命など、アジア諸地域で展開された大衆的な基盤を持つ民族運動に関する基本的な知識を身につけている。	教科書・資料集・用語集を使用 スライドを利用した講義 個人課題・グループ課題 一人一台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査・課題等 【思考・判断・表現】 定期考査・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み状況・課題の内容等				18
	定期考査			○	○		1
	第17章 1. 世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ・世界恐慌の影響と欧米諸国の対応、ファシズム諸国の攻勢やソ連邦の動向に関する基本的な知識を身につけている。 2. 第二次世界大戦 ・第二次世界大戦におけるヨーロッパから太平洋に至る戦場の広域化、強制収容所の建設や核兵器の使用といった残虐行為など、戦争の惨禍に関する基本的な知識を身につけている。 3. 新しい国際秩序の形成 ・国際連合を柱とした戦後の世界秩序の形成に関する基本的な知識を身につけている。	教科書・資料集・用語集を使用 スライドを利用した講義 個人課題・グループ課題 一人一台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査・課題等 【思考・判断・表現】 定期考査・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み状況・課題の内容等				12
3 学 期		教科書・資料集・用語集を使用 スライドを利用した講義 個人課題・グループ課題 一人一台端末の活用 等					23
							合計 83